

2014 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2013 年 11 月 1 日

上場会社名 サン電子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6736 URL <http://www.sun-denshi.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 正則
 問合せ責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 山本 泰 TEL (0587) 55 - 2201
 四半期報告書提出予定日 2013 年 11 月 14 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2014 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(2013 年 4 月 1 日～2013 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014 年 3 月期第 2 四半期	12,664	30.3	1,358	42.2	1,423	49.9	803	38.1
2013 年 3 月期第 2 四半期	9,722	29.9	955	164.7	949	159.8	581	127.4

(注)包括利益 2014 年 3 月期第 2 四半期 1,249 百万円(96.9%) 2013 年 3 月期第 2 四半期 634 百万円(203.6%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2014 年 3 月期第 2 四半期	74	10	64	55
2013 年 3 月期第 2 四半期	56	16	35	49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2014 年 3 月期第 2 四半期	23,482	13,275	54.5
2013 年 3 月期	20,213	11,937	57.9

(参考)自己資本 2014 年 3 月期第 2 四半期 12,789 百万円 2013 年 3 月期 11,706 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2013 年 3 月期	—	00 00	—	20 00	20 00
2014 年 3 月期	—	00 00			
2014 年 3 月期(予想)			—	20 00	20 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2014 年 3 月期の連結業績予想(2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	20,000 (7.1)	2,000 (26.8)	2,000 (15.6)	1,400 (3.0)	129 33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名)

除外一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2014年3月期2Q	10,867,900株	2013年3月期	10,840,400株
② 期末自己株式数	2014年3月期2Q	434株	2013年3月期	15,434株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2014年3月期2Q	10,839,064株	2013年3月期2Q	10,355,282株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(セグメント情報等)	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策と日銀の金融政策に対する期待から、円安・株高が進行し、消費者心理及び企業の業況感の改善等が見られました。しかしながら、実体経済へは十分に波及しておらず、また、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念及び欧州金融不安などから、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、社員主導型経営のもと、世界への更なる飛躍へ向け、グローバルな視点での事業展開を図るべく、新製品・新サービスの企画・研究・開発に努めました。売上高につきましては、各事業とも販売は順調に推移し、特に遊技台部品事業における制御基板、及びモバイルデータソリューション事業におけるモバイルデータトランスファー機器の販売が前年同期を大きく上回りました結果、全体として前年同期を上回りました。利益につきましては、遊技台部品事業及びモバイルデータソリューション事業における販売が好調に推移したことが利益の増加に貢献しました結果、全体として各利益とも前年同期を上回ることとなりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高126億64百万円(前年同期比30.3%増)、営業利益13億58百万円(前年同期比42.2%増)、経常利益14億23百万円(前年同期比49.9%増)、四半期純利益8億3百万円(前年同期比38.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<遊技台部品事業>

主要な製品は、遊技機メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

新機種に係る遊技台部品の販売が好調に推移しました。この結果、売上高は61億24百万円(前年同期比32.3%増)、営業利益は10億94百万円(前年同期比58.1%増)となりました。

<ホールシステム事業>

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

ホールシステムにつきましては、パチンコホールにおける厳しい収益環境が継続した影響から、大型案件の受注獲得が減少する中、台上演出パネル「プレボ」の販売が好調に推移し売上高は前年同期を上回りましたが、価格競争の更なる激化の影響から、利益の確保には至りませんでした。この結果、売上高は19億56百万円(前年同期比5.2%増)、営業損失は7百万円(前年同期は1億55百万円の利益)となりました。

<モバイルデータソリューション事業>

主要な製品は、携帯電話キャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

Cellebrite社の携帯電話キャリア向けモバイルデータトランスファー機器について、一部の国内大手キャリアへの導入が始まるなど、モバイルデータトランスファー機器及び関連サービスの販売が順調に推移しました。利益につきましては、同社の事業拡大に伴う販管費の増加がある一方で、のれん償却費が減少しました。これらに加え、為替の好影響も増収増益の要因となりました。この結果、売上高は38億75百万円(前年同期比51.3%増)、営業利益は7億19百万円(前年同期比91.2%増)となりました。

<その他>

主要な事業・サービスは、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスであります。

デジタル通信機器の販売におきまして、M2Mリナックスゲートウェイ「Rooster GX」の販売を開始するなど、従来の自販機及びセキュリティ市場に加え、エネルギー市場向け通信機器の販売が順調に推移し利益が確保できたものの、セグメント全体では、その他の事業に係る開発投資等の影響から営業損失となりました。この結果、売上高は7億7百万円(前年同期比5.6%増)、営業損失は48百万円(前年同期は38百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ32億68百万円増加し234億82百万円となりました。これは主に、現金及び預金が14億8百万円、受取手形及び売掛金が15億69百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億30百万円増加し102億6百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が17億46百万円、未払法人税等が1億33百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億37百万円増加し132億75百万円となりました。これは主に、利益剰余金が6億59百万円、為替換算調整勘定が4億17百万円それぞれ増加したことによるものであります。この結果、

自己資本比率は54.5%となりました。

当第2四半期連結会計期間のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により14億15百万円、投資活動により7億92百万円増加したことに対し、財務活動により2億24百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ23億90百万円増加し83億95百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、14億15百万円(前年同期は4億32百万円の使用)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が11億92百万円であったこと及び仕入債務が15億79百万円増加したことに対し、売上債権が15億8百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、7億92百万円(前年同期は72百万円の使用)となりました。

これは主に、定期預金の純減額が11億39百万円であったことに対し、投資有価証券の取得による支出が3億9百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億24百万円(前年同期は2億19百万円の使用)となりました。

これは主に、配当金の支払額が2億16百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2014年3月期通期の業績予想につきましては、2013年10月23日付け発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループの主要事業であるパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、それに伴い四半期毎の業績も大きく変動する傾向にあります。パチンコ制御基板については、新機種の販売は遊技機メーカーの動向、新機種の申請状況等により前後します。また、ホールシステム事業については、需要期が第3四半期であることから、これらが当初計画に対して変動が生じることとなる場合には、当社グループの売上及び利益は大きく変動いたします。通期業績につきましては、上記要因を考慮の上、第3四半期以後の状況を見極める必要があることから、現時点では修正を行いません。今後の市場動向・業績推移を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,918,909	8,327,298
受取手形及び売掛金	3,770,382	5,339,512
電子記録債権	—	66,080
リース投資資産	1,128	—
有価証券	439,853	450,682
製品	777,621	610,861
仕掛品	1,618,264	1,567,760
原材料	917,116	952,281
繰延税金資産	336,318	313,593
その他	704,905	659,180
貸倒引当金	△9,623	△65,366
流動資産合計	15,474,878	18,221,884
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他（純額）	1,544,846	1,548,343
有形固定資産合計	2,840,400	2,843,898
無形固定資産		
のれん	82,017	50,837
その他	35,761	34,830
無形固定資産合計	117,779	85,668
投資その他の資産		
投資有価証券	1,148,766	1,673,950
繰延税金資産	491,571	496,380
その他	149,201	166,060
貸倒引当金	△8,800	△5,500
投資その他の資産合計	1,780,739	2,330,890
固定資産合計	4,738,919	5,260,456
資産合計	20,213,798	23,482,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,949,027	3,695,163
短期借入金	830,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	47,796	47,796
リース債務	4,960	3,319
未払法人税等	157,924	291,381
前受金	1,031,803	1,048,417
前受収益	2,166,430	2,165,651
賞与引当金	429,850	472,567
役員賞与引当金	32,084	32,051
製品保証引当金	144,155	168,194
その他	955,601	955,804
流動負債合計	7,749,634	9,710,348
固定負債		
長期借入金	151,926	128,028
リース債務	4,281	2,621
長期未払金	18,253	13,253
繰延税金負債	252,090	252,878
再評価に係る繰延税金負債	11,508	11,508
退職給付引当金	58,482	63,455
役員退職慰労引当金	26,490	21,535
資産除去債務	3,220	3,220
固定負債合計	526,253	496,501
負債合計	8,275,888	10,206,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	898,768
資本剰余金	1,085,685	1,094,977
利益剰余金	10,128,485	10,787,538
自己株式	△6,281	△176
株主資本合計	12,099,274	12,781,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,263	45,347
土地再評価差額金	△435,791	△435,791
為替換算調整勘定	△18,416	398,989
その他の包括利益累計額合計	△392,945	8,544
新株予約権	204,679	168,969
少数株主持分	26,901	316,869
純資産合計	11,937,910	13,275,491
負債純資産合計	20,213,798	23,482,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
売上高	9,722,530	12,664,346
売上原価	5,604,701	7,114,373
売上総利益	4,117,828	5,549,973
販売費及び一般管理費	3,162,559	4,191,901
営業利益	955,269	1,358,071
営業外収益		
受取利息	22,783	17,738
受取配当金	10,030	9,810
為替差益	—	56,565
その他	9,809	11,544
営業外収益合計	42,623	95,658
営業外費用		
支払利息	5,463	5,488
為替差損	36,532	—
デリバティブ評価損	6,106	—
持分法による投資損失	—	24,650
営業外費用合計	48,102	30,139
経常利益	949,790	1,423,591
特別利益		
投資有価証券売却益	2,934	27,749
子会社株式売却益	—	5,082
新株予約権戻入益	7,194	—
特別利益合計	10,128	32,832
特別損失		
固定資産除却損	450	745
投資有価証券評価損	50,605	—
投資有価証券売却損	1,348	492
持分変動損失	26,726	262,468
特別損失合計	79,131	263,706
税金等調整前四半期純利益	880,787	1,192,717
法人税、住民税及び事業税	163,314	363,121
法人税等調整額	135,868	13,417
法人税等合計	299,183	376,539
少数株主損益調整前四半期純利益	581,604	816,178
少数株主利益	—	12,949
四半期純利益	581,604	803,228

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	581,604	816,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,798	△14,950
為替換算調整勘定	45,426	448,643
その他の包括利益合計	53,225	433,692
四半期包括利益	634,829	1,249,870
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	634,829	1,224,351
少数株主に係る四半期包括利益	—	25,519

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	880,787	1,192,717
減価償却費	131,154	175,613
のれん償却額	243,310	8,435
株式報酬費用	8,543	21,865
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△58,066	51,121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△63,625	29,157
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,716	△1,209
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△21,905	4,042
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△32,706	1,694
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,077	△4,955
受取利息及び受取配当金	△32,814	△27,548
支払利息	5,463	5,488
為替差損益 (△は益)	24,649	△19,121
持分法による投資損益 (△は益)	—	24,650
デリバティブ評価損益 (△は益)	6,106	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,586	△27,256
投資有価証券評価損益 (△は益)	50,605	—
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△5,082
有形固定資産除却損	450	745
新株予約権戻入益	△7,194	—
持分変動損益 (△は益)	26,726	262,468
売上債権の増減額 (△は増加)	△651,245	△1,508,775
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,199,297	235,183
仕入債務の増減額 (△は減少)	576,146	1,579,951
その他の資産の増減額 (△は増加)	48,622	28,651
その他の負債の増減額 (△は減少)	△139,290	△333,319
長期未払金の増減額 (△は減少)	△82	—
小計	△227,885	1,694,517
利息及び配当金の受取額	41,379	27,548
利息の支払額	△5,463	△5,488
法人税等の支払額	△259,594	△300,945
法人税等の還付額	19,340	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△432,222	1,415,632

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	196,276	1,139,943
有形固定資産の取得による支出	△208,619	△141,140
有形固定資産の除却による支出	—	△476
無形固定資産の取得による支出	△3,787	△1,102
投資有価証券の取得による支出	△177,851	△309,740
投資有価証券の売却による収入	221,512	115,796
投資有価証券の償還による収入	5,918	—
子会社株式の取得による支出	△106,410	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△11,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,961	792,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△23,898	△23,898
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,172	△2,172
自己株式の処分による収入	7,723	—
ストックオプションの行使による収入	6,217	18,147
配当金の支払額	△207,061	△216,499
財務活動によるキャッシュ・フロー	△219,191	△224,422
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,217	407,495
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△727,593	2,390,793
現金及び現金同等物の期首残高	4,484,648	6,004,485
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,757,055	8,395,279

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシ テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	4,629,560	1,860,531	2,561,953	670,485	9,722,530	—	9,722,530
セグメント間の内部売上 高又は振替高	112,896	—	—	9,862	122,759	△122,759	—
計	4,742,456	1,860,531	2,561,953	680,347	9,845,289	△122,759	9,722,530
セグメント利益	692,109	155,567	376,389	38,860	1,262,926	△307,657	955,269

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△307,657千円には、セグメント間取引消去△3,578千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△304,078千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシ テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	6,124,020	1,956,749	3,875,783	707,793	12,664,346	—	12,664,346
セグメント間の内部売上 高又は振替高	99,085	—	—	—	99,085	△99,085	—
計	6,223,105	1,956,749	3,875,783	707,793	12,763,432	△99,085	12,664,346
セグメント利益又は損失(△)	1,094,443	△7,601	719,833	△48,415	1,758,260	△400,188	1,358,071

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタル通信機器の販売及びコンテンツ配信サービスを含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△400,188千円には、セグメント間取引消去1,669千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△401,858千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。